

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) ナカシマプロペラ株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒700-0625 岡山市東区上道北方688-1	
本票作成	部署名：総務部				
主たる業種	分類コード	23	業種名：非鉄金属製造業		
事業の概要	船用推進器の開発・製造・販売				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	1	玉島工場		倉敷市玉島乙島8259-12	
	2	岡山工場		岡山市東区上道北方688-1	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 2 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和 4 年度 ~ 令和 5 年度 ( 2 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 2.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 3 年度)			目標年度 (令和 5 年度)					
	11,127 t CO <sub>2</sub>			10,906 t CO <sub>2</sub>					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (令和 3 年度) の排出量					
	1	玉島工場		9,694 t CO <sub>2</sub>					
	2	岡山工場		1,433 t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量	
	生産重量		基準年度	目標年度
			1.079 t CO <sub>2</sub> / ( t )	1.058 t CO <sub>2</sub> / ( t )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 3 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

生産重量による温室効果ガス排出量の増減はあるが、原単位での目標達成を確実に達成する。

**【目標削減率達成のための推進体制】**

省エネ法に基づくエネルギー管理統括者を中心としたエネルギー管理体制を整備している。

**【排出量削減のためのこれまでの主な取組】**

工場等の名称	取組内容
玉島工場	B・C棟 鑄造職場の水銀灯24台をLED照明に更新した E棟 鑄造職場の水銀灯4台をLED照明に更新した 砂処理場の水銀灯10台をLED照明に更新した
岡山工場	コンプレッサー37kW 1台を、省エネタイプに更新した 大形工場（北）の水銀灯120台をLED照明に更新した 大形工場（南）の水銀灯40台をLED照明に更新した コンポジット工場の水銀灯40台をLED照明に更新した 本館応接室とプレゼンテーションルームの蛍光灯をLEDに更新した

**【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】**

工場等の名称	措置内容
玉島工場 岡山工場	E棟 鑄造職場の水銀灯46台をLED照明に更新する 自家消費型太陽光発電設備（PPA）の設置

**【森林保全等吸収源対策への取組計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

・急激な受注の縮小により、生産効率が大幅に低下してしまった。  
 ・5号 20t電気炉 1台が故障し、他の電気炉を使用して溶解量をカバーしきれなくなった。  
 ・新型コロナ対策により、業務を行う場所を分散させる為、照明の消灯エリアが縮小、エアコンの稼働エリアの拡大、窓を開けた状態での、エアコン使用などにより製造効率が低下し、2021年度の原単位が大幅に悪化した。